

# ドリームタウンエリア

10月18日(水)～10月26日(木)

## ～メロンセの開店に向けて～

★小麦粉粘土でハンバーグ作りを楽しんでいましたが、「パンも作れそう」という一言から、パン作りが始まりました。木の実や小麦粉を準備すると、子どもたちから次々とアイディアが出てきて、様々なパンが出来上がりました。メロンセ店員一押しメニューはメロンパンのようで、粘土ペラで模様をつけたり、メロンパンを割ると花の模様が出てくるように木の実を並べてみたりと素材の特徴を活かしながら、活動に取り組んでいました。



「黄色のメロンパンと黄緑色のメロンパンがあるよ」「100人来たら、メロンパン無くなっちゃうから、たくさん作らないと」  
\*メロンパンは何色なのか子どもたち同士で話し合い、「2種類のメロンパンを作ってみよう」と作り進めていました。園庭で拾った木の実をチョコチップに見立てたり、木の実でメロンパンに顔を付けたりと、工夫しながら取り組んでいました。

<豊かな感性と表現>



「虹色に描こう」  
\*紙の切り抜きでは、上手にハサミを使いこなし、集中して取り組んでいました。絵が描けるiPhoneを作るために白紙がカラフルになるように色塗りも最後まで頑張り、色が重なってしまったところも「黄色と水色で緑になった」と混色にも気付いていました。

<思考力の芽生え>



「メロンパン屋さんの名前は どうする」  
「パンセっていうパン屋さんあるよ」  
「じゃあ、メロンセにしよう」  
\*メロンセの開店に向け、友達と協力して、パンを入れる袋を作っています。丸シールに模様を付けてメロンパンシールを作り、袋に貼って、着々と開店準備が進んでいます。

<協同性>